

対象製品名：

UFO CATCHER™ 7 Second

ご提案する対策を講じることにより、次の通り節電されます。

節電力	約 82 W
節電割合	約 44%

対策内容

製品付属の取扱説明書を参考に対策を行ってください。

対策、作業	奥側の同系統の蛍光灯 2 個を取り外してください。
参考) 添付資料	「取扱説明書」(420-6848) 抜粋 P. 80 ※ お手元のマニュアルの版によっては、ページが異なる場合があります。

また、技術的なお問い合わせは、下記のカスタマサポートまでご連絡お願いいたします。

お問い合わせ先

株式会社セガ・ロジスティクスサービス

カスタマサポート（機械に関する総合窓口）
フリーダイヤル 0120-412-159（全国共通） 基本受付時間 平日 9:00～12:00 / 13:00～18:30
※ 技術相談につきましては、年中無休で受け付けております。 ※ 携帯電話、PHS からもご利用になれます。



このご提案は、今夏の電力事情を考慮した緊急的な節電対策です。
対策内容はあくまでご提案であり、強要するものではありません。
各店舗のご使用状況により、効果が異なる場合があります。

17. 蛍光灯、ランプの交換



- 作業は、必ず電源を切ってから行なってください。感電や短絡事故の原因となります。
- 指定の定格のランプを使用してください。異なる定格のランプを使用すると火災や故障の原因となります。
- 熱くなった蛍光灯やランプにより火傷をする危険があります。交換時には十分注意してください。



- グロースタート型とラピッドスタート型の蛍光灯が使用できますが、混在して使用しないでください。
- 本製品同型機においても仕様変更により対応する蛍光灯の種類が異なる場合があります。よくご確認の上、交換作業を行ってください。

蛍光灯を交換するときは、ビルボード〔A〕を取り外してから作業を行ってください。本機では2灯用の電子安定器を2機使用しており、手前(正面ガラス側)の2灯と奥(バックボード側)の2灯が同じ系列になります。下図参照。

同じ系列において、いずれか片側の蛍光灯に異常(寿命や故障など)があり点灯できない場合や適切に装着されていない場合、もう片側の蛍光灯も安全のため点灯しません(実際には消灯あるいは点滅します)。

片側の蛍光灯が正常でも、もう片側の蛍光灯の状態により正常な蛍光灯も点灯しない場合があります。つまり同じ系列の蛍光灯の片側のみを点灯させることはできません。蛍光灯の交換は作業性を考慮すると、同じ系列の蛍光灯は2灯同時に交換することを推奨します。

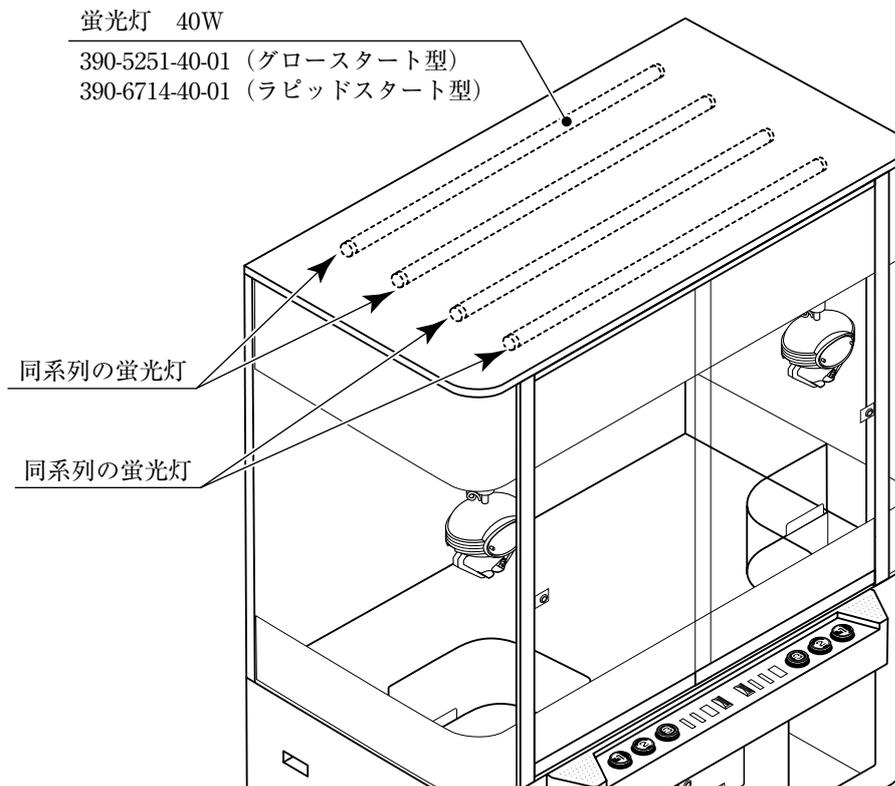


図 1 7